

平成25年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年3月28日

上場会社名 株式会社ハピネス・アンド・ディ 上場取引所 大
 コード番号 3174 URL <http://www.happiness-d.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田 泰夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 追川 正義 (TEL) 03(3562)7525
 四半期報告書提出予定日 平成25年4月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年8月期第2四半期の業績(平成24年9月1日～平成25年2月28日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年8月期第2四半期	8,648	3.6	440	△1.4	417	0.5	242	2.6
24年8月期第2四半期	8,343	—	446	—	415	—	236	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年8月期第2四半期	191.63	191.05
24年8月期第2四半期	256.81	—

(注) 1. 当社は、平成23年8月期第2四半期においては、四半期財務諸表を作成していないため、平成24年8月期第2四半期増減率の記載をしております。

2. 平成24年2月14日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行いました。平成24年8月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年8月期第2四半期	7,215	1,930	26.7
24年8月期	7,373	1,712	23.2

(参考) 自己資本 25年8月期第2四半期 1,930百万円 24年8月期 1,712百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年8月期	—	0.00	—	25.00	25.00
25年8月期	—	0.00	—	—	—
25年8月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年8月期の業績予想(平成24年9月1日～平成25年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,755	7.1	693	17.3	629	21.8	333	12.0	263.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年8月期2Q	1,265,000株	24年8月期	1,265,000株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

25年8月期2Q	—株	24年8月期	—株
----------	----	--------	----

③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年8月期2Q	1,265,000株	24年8月期2Q	920,000株
----------	------------	----------	----------

（注）当社は、平成24年2月14日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。平成24年8月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料4頁「（3）業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期財務諸表	6
(1) 四半期貸借対照表	6
(2) 四半期損益計算書	8
第2四半期累計期間	8
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報等	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(7) 重要な後発事象	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、年末の政権交代に伴う新たな経済政策への期待感から為替相場は円安・株式市場は株高となり、日本企業の経営環境改善に向けた動きも見られるようになりましたが、デフレ経済や欧州の債務危機が長期化するなか、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況下で、当社は、お客様に感動を与えるプレゼント選びの場を提供する「アニバーサリーコンセプトショップ」という独自のサービスを基本とし、贈る人のときめき感につながるような魅力ある商品の拡充と商品鮮度の管理徹底に努めるとともに、お客様が何度でも足を運びたいくなるような質の高い「おもてなしの接客」に努めてまいりました。

商品施策といたしましては、クリスマスや年末年始商戦における繁忙期に売れ筋商品や高額商品を確保し、またPB商品であるハッピーキャンドルの強化に取り組みました。

販売活動の施策といたしましては、効果的な折込チラシによる販促活動やレイアウトの変更による高級感溢れる店舗作りと店内催事の強化を図り、知名度の向上と集客を図ってまいりました。

店舗に関しましては、神戸店(兵庫県)と高崎店(群馬県)の2店舗の改装を行いました。新規店舗の出店はありませんでしたので、第2四半期末現在の店舗数は46店舗となっております。

商品部門別の売上の状況については、宝飾品はブランドアクセサリィ類が好調に推移しましたが、それ以外の宝飾品については売上が伸びず、売上高1,536,785千円、時計はブランド時計が継続して好調であり、売上高2,104,467千円、バッグ・小物は強化ブランド等が好調に推移した結果、売上高5,000,733千円、その他は売上高6,098千円となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高8,648,085千円、営業利益440,250千円、経常利益417,941千円、四半期純利益242,412千円となりました。

なお、当社の業績は、年末年始商戦、とりわけクリスマス時期を中心とした12月の年末商戦のウエイトが高くなっているため、第2四半期に偏重しております。

当社の平成23年8月期(自平成22年9月1日至平成23年8月31日)、平成24年8月期(自平成23年9月1日至平成24年8月31日)及び平成25年8月期(自平成24年9月1日至平成25年8月31日)における四半期の売上高及び売上総利益は下記のとおりであります。

(単位:千円)

		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	合計
平成23年8月期	売上高	2,797,414	4,596,142	3,020,182	3,420,139	13,833,878
	(構成比)	(20.2%)	(33.2%)	(21.8%)	(24.8%)	(100.0%)
	売上総利益	703,963	1,163,159	753,786	865,064	3,485,973
	(構成比)	(20.2%)	(33.4%)	(21.6%)	(24.8%)	(100.0%)
平成24年8月期	売上高	3,174,862	5,168,561	3,589,859	3,697,171	15,630,455
	(構成比)	(20.3%)	(33.1%)	(23.0%)	(23.6%)	(100.0%)
	売上総利益	808,953	1,289,226	902,361	876,307	3,876,848
	(構成比)	(20.8%)	(33.3%)	(23.3%)	(22.6%)	(100.0%)
平成25年8月期	売上高	3,128,977	5,519,108	—	—	—
	(構成比)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
	売上総利益	793,149	1,378,937	—	—	—
	(構成比)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)

(注) 上記売上高及び売上総利益には、消費税等を含んでおりません。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債および純資産の状況

(流動資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産の残高は、6,003,288千円となり、前事業年度末と比較して207,227千円減少しております。これは主として、3月の新店4店舗のオープンに向けた商品確保により商品が787,913千円増加したものの、その支払い等により現金及び預金が997,134千円減少したことが要因であります。

(固定資産)

当第2四半期会計期間末における固定資産の残高は、1,212,484千円となり、前事業年度末と比較して49,387千円増加しております。これは主として、新規出店のため、建物が14,568千円、工具、器具及び備品が16,571千円、敷金及び保証金が14,133千円増加したことが要因であります。

(流動負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債の残高は、2,885,553千円となり、前事業年度末と比較して233,790千円減少しております。これは主として、支払手形及び買掛金が186,256千円減少、法人税等の支払いにより未払法人税等が53,004千円減少したことが要因であります。

(固定負債)

当第2四半期会計期間末における固定負債の残高は、2,400,068千円となり、前事業年度末と比較して141,679千円減少しております。これは主として、償還により社債が123,100千円減少、長期借入金が10,244千円減少したことが要因であります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産の残高は、1,930,150千円となり、前事業年度末と比較して217,629千円増加しております。これは主として、四半期純利益により利益剰余金が210,787千円増加したことが要因であります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、1,816,693千円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、減少した資金は703,109千円となりました。これは、主として税引前四半期純利益412,241千円、減価償却費82,552千円がプラスに寄与した一方で、新規出店等に伴うたな卸資産の増加795,483千円、法人税等の支払額215,962千円、仕入債務の減少186,256千円があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、減少した資金は67,664千円となりました。これは、主として新規出店及び改装等に伴う有形固定資産の取得50,260千円、敷金及び保証金の差入14,203千円の支出があったこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、減少した資金は226,368千円となりました。これは、主として長期借入れによる収入670,000千円があった一方で、長期借入金の返済673,477千円、社債の償還156,100千円、長期未払金及びリース債務の返済による支出35,310千円、配当金の支払31,480千円があったこと等によるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年10月12日に公表いたしました、平成25年8月期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年8月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,906,744	1,909,609
売掛金	871,662	865,589
商品	2,232,025	3,019,938
貯蔵品	91,884	99,455
その他	108,573	108,845
貸倒引当金	△375	△150
流動資産合計	6,210,515	6,003,288
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	412,352	426,921
構築物(純額)	184	166
工具、器具及び備品(純額)	199,610	216,181
リース資産(純額)	13,391	11,722
建設仮勘定	—	2,846
有形固定資産合計	625,539	657,837
無形固定資産		
リース資産	31,988	28,047
その他	15,243	16,274
無形固定資産合計	47,231	44,321
投資その他の資産		
敷金及び保証金	416,197	430,330
その他	77,364	82,930
貸倒引当金	△3,236	△2,936
投資その他の資産合計	490,326	510,324
固定資産合計	1,163,096	1,212,484
資産合計	7,373,612	7,215,772

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年8月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,157,278	971,022
1年内返済予定の長期借入金	1,119,229	1,125,996
1年内償還予定の社債	314,200	281,200
未払法人税等	215,899	162,895
賞与引当金	60,398	63,007
その他	252,339	281,432
流動負債合計	3,119,343	2,885,553
固定負債		
社債	347,600	224,500
長期借入金	2,087,352	2,077,108
資産除去債務	69,385	70,688
その他	37,410	27,772
固定負債合計	2,541,748	2,400,068
負債合計	5,661,091	5,285,621
純資産の部		
株主資本		
資本金	324,530	324,530
資本剰余金	311,880	311,880
利益剰余金	1,079,022	1,289,810
株主資本合計	1,715,432	1,926,220
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△2,911	1,313
評価・換算差額等合計	△2,911	1,313
新株予約権	—	2,616
純資産合計	1,712,520	1,930,150
負債純資産合計	7,373,612	7,215,772

(2) 四半期損益計算書
第 2 四半期累計期間

(単位：千円)

	前第 2 四半期累計期間 (自 平成23年 9 月 1 日 至 平成24年 2 月 29 日)	当第 2 四半期累計期間 (自 平成24年 9 月 1 日 至 平成25年 2 月 28 日)
売上高	8,343,424	8,648,085
売上原価	6,245,244	6,475,998
売上総利益	2,098,180	2,172,087
販売費及び一般管理費	1,651,443	1,731,836
営業利益	446,736	440,250
営業外収益		
受取利息	505	468
受取配当金	110	145
受取手数料	307	304
その他	483	494
営業外収益合計	1,407	1,412
営業外費用		
支払利息	23,463	19,325
社債利息	2,047	1,863
社債発行費	4,147	—
その他	2,791	2,533
営業外費用合計	32,449	23,721
経常利益	415,693	417,941
特別利益		
受取保険金	694	—
特別利益合計	694	—
特別損失		
固定資産廃棄損	1,202	5,699
減損損失	10,952	—
特別損失合計	12,155	5,699
税引前四半期純利益	404,231	412,241
法人税等	167,966	169,829
四半期純利益	236,265	242,412

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年2月29日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	404,231	412,241
減価償却費	81,055	82,552
減損損失	10,952	—
株式報酬費用	—	2,616
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△450	△510
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,026	2,609
商品保証引当金の増減額(△は減少)	△410	—
受取利息及び受取配当金	△616	△614
支払利息	23,463	19,325
社債利息	2,047	1,863
受取保険金	△694	—
固定資産廃棄損	1,202	5,699
売上債権の増減額(△は増加)	146,559	4,543
たな卸資産の増減額(△は増加)	△340,938	△795,483
仕入債務の増減額(△は減少)	4,323	△186,256
未払金の増減額(△は減少)	△37,810	4,440
未払消費税等の増減額(△は減少)	2,354	△24,822
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少)	—	7,593
その他	17,993	△3,881
小計	312,238	△468,083
利息及び配当金の受取額	386	407
利息の支払額	△28,493	△22,467
保険金の受取額	694	2,995
法人税等の支払額	△79,533	△215,962
営業活動によるキャッシュ・フロー	205,292	△703,109
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,078	△7
有形固定資産の取得による支出	△14,565	△50,260
無形固定資産の取得による支出	△7,912	△2,520
投資有価証券の取得による支出	△1,902	△1,935
敷金及び保証金の差入による支出	△11,178	△14,203
敷金及び保証金の回収による収入	274	212
その他	450	1,050
投資活動によるキャッシュ・フロー	△37,912	△67,664

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年2月29日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年2月28日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	100,000	—
短期借入金の返済による支出	△359,736	—
長期借入れによる収入	320,000	670,000
長期借入金の返済による支出	△720,615	△673,477
社債の発行による収入	295,852	—
社債の償還による支出	△226,100	△156,100
長期未払金の返済による支出	△19,609	△20,156
リース債務の返済による支出	△52,952	△15,154
配当金の支払額	△9,200	△31,480
財務活動によるキャッシュ・フロー	△672,360	△226,368
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△504,980	△997,142
現金及び現金同等物の期首残高	1,794,798	2,813,836
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,289,818	1,816,693

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社はインポートブランドを中心とした宝飾品、時計及びバッグ・小物等の小売業という単一セグメントであるため記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。